

第5学年 給食の時間 学習指導案

1. 題材 めざせ! 食べ物のむだゼロ

2. 指導にあたって

〇〇小学校の給食の残食率はご飯 5.5%、パン 5.6%おかず 3.1%、牛乳 0.9%、給食全体の残食率の平均は 3.1%であった。そこで、食べ残しのむだを考えるようにするために、世界中では飢えが原因でなくなっている人がいること、しかし、日本のコンビニエンスストアでは賞味期限切れの食品を大量に処分していることや給食でもたくさんの残食を出している事を残食の写真を提示してその量の多さに気付かせたい。

また、世界の飢餓に対する食糧援助は 420 万トンなのに、日本の食品ロスの量は 523 万トンもある問題にも触れ、食べずに捨ててしまう食べ物のむだを減らすことで、飢餓で困っている国などに食べ物を回すこともできることなどを考えさせ、給食の食べ残しを減らす意識を高める態度を育成したい

3. 食育の視点

飢餓で苦しむ人のことについて知り、食べずに捨ててしまうことのむだをふり返り、給食を残さず食べることができる。(感謝の心)

4. 指導計画 (全〇時間 10 分)

第〇次 私たちの食生活と食糧生産 (社会科) ※生ごみについて調べよう(4年総合的な学習の時間)

第〇次 めざせ! 食べ物のむだゼロ 10 分(本時)

第〇次 私たちの食生活と食糧生産 (社会科) ※生ごみについて考えよう(4年総合的な学習の時間)

5. 本時のねらい

〇飢餓に苦しむ人がいるのに、日本国内の食品ロスや学校給食の残食がある事を理解することができる。
(知識及び技能)

〇食べ物のむだを減らすための方法について考え、残さず食べていこうとすることができる。
(思考力、判断力、表現力等)

〇食品ロスを減らすため、食生活をどのように改善したらよいかを考え、実践しようとするすることができる。
(学びに向かう力、人間性等)

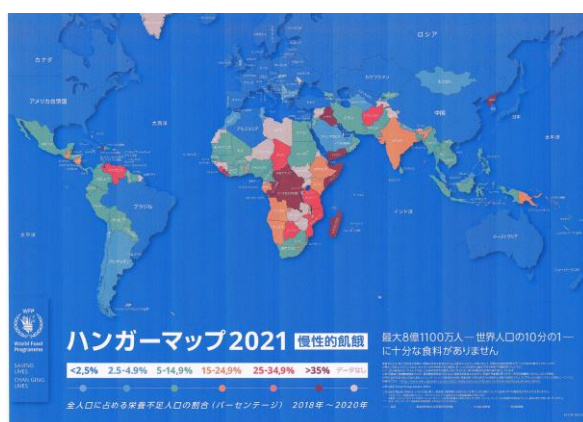
6. 本時の活動

学習活動と内容	指導上の留意点 評価(◆)	資料
1.世界の飢餓について知る。	〇飢餓とは何かを知らせ、ハンガーマップを見せ、飢えが原因でなくなっている人がいることを知らせる。	ハンガーマップ
2.コンビニで1日に処分される食品を知る。	〇コンビニエンスストアで一日に廃棄する賞味期限切れの食品の写真を提示する。	コンビニで一日に廃棄する賞味期限切れの食品の写真
3.給食のパンの残食を知る。	〇ある日の給食のパンの残食の写真を提示する。	給食パンの残食写真
4.500 人の給食の残食量を考える	〇1人ずつが給食の 1/10 を残してしまったら、500 人ではどれくらいの量になるかの残食の写真を提示する。	パンの残食の写真
5. 日本国内の食品ロスについて考える。	〇飢餓などに対する世界の食料援助は 440 万トン(2021 年)。日本で食べられずに捨てられてしまった食べ物は年間 523 万トン (2021 年) もあったことを知らせる。	500 人の給食の残食の写真
6. 飢餓に苦しむ人のために自分にできることを考えて発表する。	〇日本にいる私たちにできることを考えるようにする。 〇食べずに捨ててしまう無駄をなくすことで、食料を飢餓で苦しむ人たちに回せる事に気づくようにする。 ◆飢餓に苦しむ人がいるのに、日本国内の食品ロスや学校給食の残食がある事を理解している。(知識・技能)	世界の食料援助の絵 日本の食品ロスの絵
7.まとめと振り返りをする。	〇給食を好き嫌いしなで食べるように付け加える。	

7.板書計画



指導資料 (印刷はパワーポイント資料より可能)



WFP ハンガーマップ



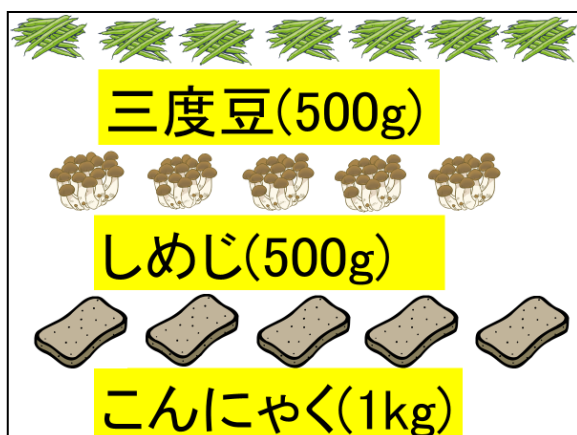
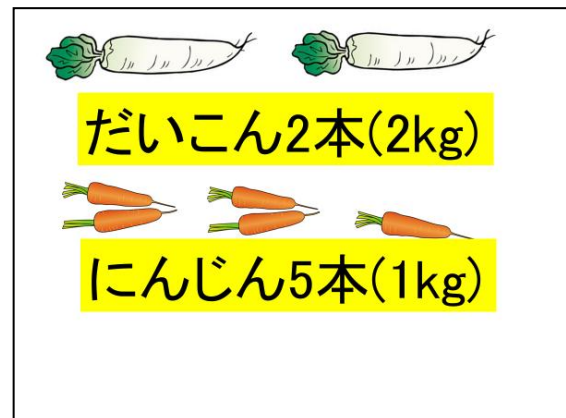
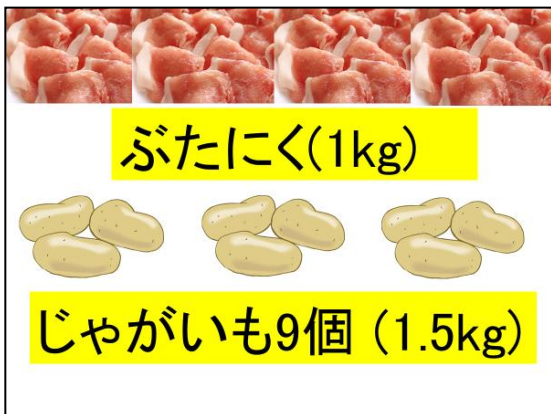
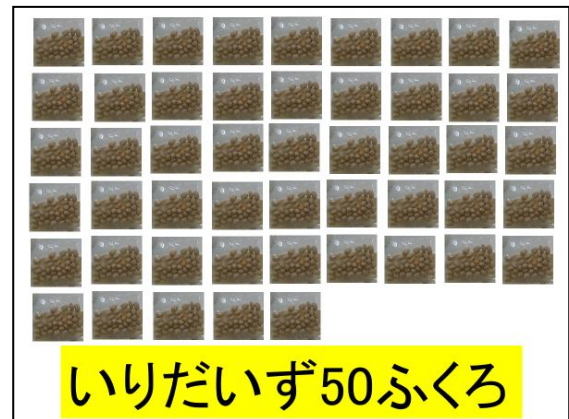
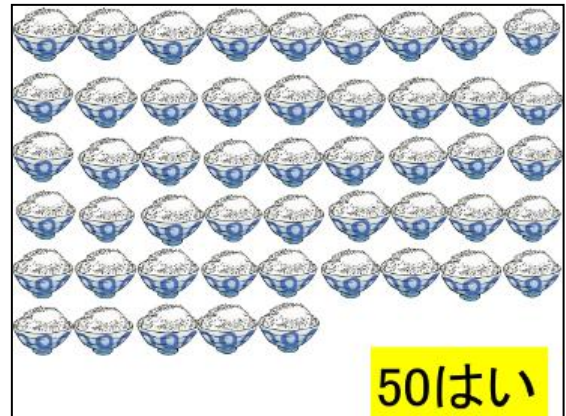
コンビニで1日に廃棄する賞味期限切れの食品の写真。
(2007年11月28日 読売新聞)

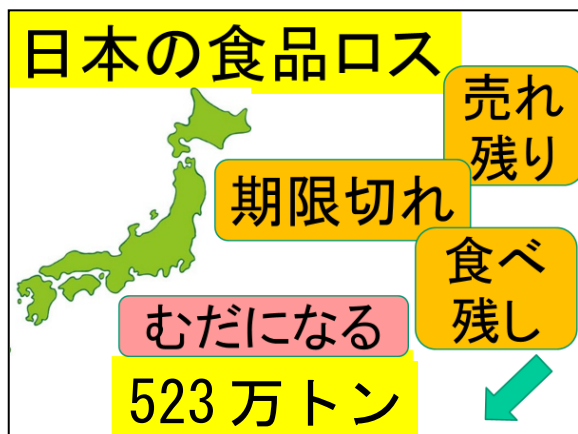
みどり以外の国は食べ物がふそくしています。

●と●の国はとくに食べ物がふそくしています。



ある日の給食のパンの残食





食品ロスの絵（『政府広報オンライン』
[http://www.gov-online.
go.jp/useful/article/201303/4.html](http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201303/4.html)）

